



ごみの分け方出し方

ガイドブック

名張市

4Rとは P1

ごみを出すときのお願い P3

燃やすごみ P5

生ごみの減量
食品ロス削減 P6

燃やさないごみ P7

小型家電 P8

びん類 P9

缶類 P10

ペットボトル P11

乾電池類 P12

スプレー缶/ライター P13

体温計・温度計・蛍光管・
電球類/廃食油 P14

金属類 P15

紙類 P16

繊維類 P17

粗大ごみの出し方 P18

家電リサイクル法対象
電化製品の出し方 P19

収集・処理できないもの P21

ごみや資源の自己搬入 P22

不法投棄 P23

不適正排出 P24

50音順 P26

令和2年7月改訂

分ければ **資源** 

混ぜれば **ごみ** 



4Rとは

ごみを減らすための4つの言葉の頭文字「R」をとった、キーワードです！
ごみを減らすためには、優先度の高い①から④の順番に取り組むことが重要です。

①リフューズ

発生源でごみになるものを断つこと、家にごみとなるものを持ち込まないことです。

🍃 取り組み 🍃

- ・ 買い物の時にはマイバッグを持って行き、レジ袋を断る。
- ・ 不要なパンフレットやチラシなど必要のないものは、出来るだけ受け取らないようにする。
- ・ 物を買うときに、本当に必要かどうか考える。

マイバッグを使用するとレジ袋を使わずにすみ、ごみを減らせるだけでなく、レジ袋の原料となる石油や排出されるCO₂の削減にもつながります。



ストップピー

②リデュース

ごみをそのまま出すのではなく、分別することによってごみの量を減らすことができます。ごみの量を減らすことでごみ処理に使うエネルギーも減らすことができます。

🍃 取り組み 🍃

- ・ 洗剤やシャンプーなどは、詰替商品を利用することで、容器のごみを減らす。
- ・ 生ごみを排出するときには水を切って、重さと量を減らしてから出す。
- ・ 食べ残しなどの食品ロスを減らす。
- ・ ティッシュペーパーをふきんの代わりに使わない。

燃やすごみの約半分は「生ごみ」で、70%～80%が水分です。水分を切ることでごみが軽くなり減量化に役立ちます。また、悪臭やカラス等によるごみの散乱防止にもつながります。



ストップピー

③リユース

まだ使えるものをできるだけ大切に、無駄な買い替えは控えましょう。資源の無駄にならないように最後まで有効活用することが大切です。

🍃 取り組み 🍃

- ・ 壊れたものは修理して使う。
- ・ フリーマーケットやリサイクルショップ、古本屋など積極的に利用する。
- ・ 着なくなった服や使わなくなったものなどは、まわりで必要としている人に譲る。
- ・ カレンダーやチラシをメモとして使ったり、ペットボトルをマイ水筒として使用したりする。
- ・ ジッパー付きのポリ袋はできるだけ繰り返し使えるように工夫する。

④リサイクル

ごみとして捨てるのではなく、資源として正しく分別して出すことで、新しいものに生まれ変わります。再生利用するためには、きちんと分別することが大切です。

🍃 取り組み 🍃

- ・ びん・缶・ペットボトル・紙類などは、きちんと分別して出す。
- ・ 生ごみを堆肥にする。生ごみ処理機、コンポスト容器などで自家処理を行う。
- ・ リサイクル製品を積極的に利用する。

いくらリサイクルルートへ排出しても、買う人がいなければリサイクルの輪は繋がりません。できるだけリサイクル商品を購入してください。



ストップピー

ごみを出すときのお願い

ごみを出すときのお願い

出し方ルール


- ・ 収集日当日の午前8時30分までに出してください。
- ・ ごみは正しく分別し、決められた場所に出してください。
- ・ 「燃やすごみ」・「燃やさないごみ」は、名張市区域指定ごみ袋に入れて出してください。
- ・ 「燃やすごみ」・「燃やさないごみ」は、ごみステーションへ、「資源ごみ」は、資源ステーションへ出してください。
- ・ 正しく分別されていない場合は、警告シールが貼られます。内容を確認し、ごみを出した方が適切な形で出し直してください。
- ・ ごみ(資源)ステーションについては、地域(自治会、アパート管理者等)で管理をお願いします。



名張市区域指定ごみ袋



警告シール

分別項目		回収頻度	回収場所	回収方法
ごみ	燃やすごみ	週2回	ごみステーション	「名張市区域指定ごみ袋」を使用してください。
	燃やさないごみ	月1回		
資源	小型家電	月1回	資源ステーション	資源ごみの日に設置している回収かごに入れてください。 ※「小型家電」の回収かごは設置していません。透明、または半透明の45リットル以下の袋に入れて、袋の口を結んで出してください。
	びん類			
	缶類			
	ペットボトル			
	乾電池類			
	スプレー缶			
	ライター	3ヶ月に1回		
	体温計・温度計・蛍光管・電球類			
	廃食用油			
	金属類	月1回		片手で持てる重さにし、ひもで十字に結んで出してください。 ※回収かごは設置していません。 透明、または半透明の45リットル以下の袋を使用してください。 ※回収かごは設置していません。
紙類				
繊維類				

ごみ袋の使用方法について

- ・「名張市区域指定ごみ袋」は、スーパーやコンビニ等、指定ごみ袋取扱店で販売しています。
- ・片手で持ち上げられる重さに分けてください。
- ・ごみ袋の口は、結んでください。
- ・使用のごみ袋1枚分の容量を超えないようにしてください。以下のような状態では、収集することができません。「**小型家電**」は、透明、または半透明の45リットル以下の袋に入れて袋の口を結んで出してください。



袋の口は結ばれているが、隙間からごみのはみ出している。ただし特大(45リットル)の指定袋からほうき・モップ等の掃除用品や傘がはみ出すのはかまいません。



袋の口が結べないほどごみが詰め込まれている。あるいはその状態でひもやガムテープなどを使用して袋を閉じている。



袋からはみ出した部分を別の袋で覆っている。(ひもやテープなどで分離しないようにしても不可)

「紙おむつ専用ごみ袋」とは…

少子高齢化対策の一環として、紙おむつ専用のごみ袋を配布しています。

【使い方】

- ・「**燃やすごみ**」の日に出してください。
- ・排泄物は必ず取り除き、紙おむつだけを紙おむつ専用ごみ袋へ入れてください。
- ・おむつが小袋等に入っている場合は、小袋に入ったまま捨てても構いません。
- ・他のごみは絶対に入れないでください。

【配布場所】
市役所、保健センター、まちの保健室、など
詳しくは、環境対策室までお問い合わせください。



「不法投棄物等回収専用ごみ袋」とは…

道路のポイ捨てごみや不法投棄ごみ、街路樹の落ち葉、ごみステーションの清掃用として配布しています。

【使い方】

- ・「**燃やすごみ**」、「**燃やさないごみ**」に分別し、各収集日に出してください。
- ・1つのステーションに2袋まで排出できます。

【配布場所】
環境対策室



燃やすごみ

生ごみ



十分、水切りしてから
出してください。

紙くず(再生できない)



枝木・草・板切れ



太さ7cm以下に切り、指定ごみ袋
からはみ出ないように入れた上、
1回2袋までをお願いします。



このマークが
目印です!

容器包装プラスチックや白色食品トレイ

(容器トレイ、カップ、パック類、チューブ類、ボトル類、ポリ袋、ネットなど)



ごみステーション(週2回)

注意点・
ポイント

- ・「名張市区域指定ごみ袋」を使用してください。
- ・在宅医療により排出するチューブ類は「燃やすごみ」に出してください。針は医療機関などで引き取ってもらってください。



生ごみの減量

燃やすごみの約半分は生ごみです。生ごみはその70%～80%が水分であると言われており、焼却には多くのエネルギーを必要とします。エネルギーを多く使うことは環境や焼却施設へ負担をかけることにつながります。生ごみの水分を減らせば、かさや重量も減り、においも抑えられます。

生ごみの減量／食品ロス削減

●余分な水分をつけない

じゃがいもやニンジンなど、皮をむいて調理する野菜は、皮をむいてから洗う。むいた皮は、「流しの三角コーナー」や「排水口内の水切りかご」に入れるのではなく、チラシやポリ袋へ入れて捨てる。「三角コーナー」や「水切りかご」に入れると、余計な水分を吸ってしまうことに…

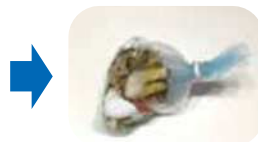


●生ごみを捨てる前のひと絞り

生ごみを指定袋へ入れる前に、ギュッとひと絞り!手でやるのは少し抵抗があるという方は、ペットボトルを使ってみてはどうでしょうか?



ペットボトルの先端をこのように切ります。



水切りネットをペットボトルの穴に通します。



ぎゅーっと絞ります。

●生ごみ処理機(乾燥型)を利用する

生ごみ処理機(乾燥型)を利用することで、水分を飛ばし乾燥させてから「燃やすごみ」へ。

食品ロス削減

食品ロスとは…

本来なら食べることができるともにかかわらず捨てられている食べ物のこと。



すべて
市内の
ごみ袋から
出できた
ものです

●食事のできること

- ・残さず食べる。
- ・外食をするときは、食べられる分だけを注文する。
- ・宴会時には、30・10(さんまるいちまる)運動を実践してみる。

●調理のできること

- ・食材を無駄なく使う。
- ・必要以上に作りすぎない。
- ・残っている食材から使う。
- ・使い切れなかった食材は、保管し、早めに使う。

●買い物のできること

- ・買い物前に冷蔵庫の中をチェック。
- ・少量パックなど、使い切ることができる量を買う。
- ・必要以上に買い物をしない。
- ・賞味期限と消費期限の意味を理解して買い物をする。



燃やさないごみ

容器包装プラスチック以外のプラスチック製品

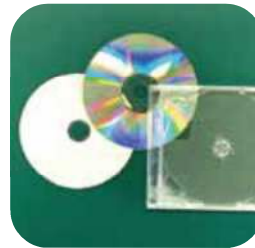


陶磁器類・ガラス類



その他

(CD、DVD、ビデオテープ、刃物類、アルミ製品、傘、ブランターなど)



ごみステーション(月1回)

注意
ポイント

- ・「**名張市区域指定ごみ袋**」を使用してください。
- ・刃物類やガラス破片、釘などは紙に包み、指定ごみ袋に「**キケン**」と表示し出してください。
- ・傘や清掃用具(ほうき等)に限り、長いものは45リットルの指定ごみ袋を使用すれば、はみ出しても収集します。
- ・ホースなどは、1m以下に切ってください。
- ・石油ストーブ・石油ファンヒーターなどの液体燃料を使用するものについては、安全面を考慮して、「**粗大ごみ**」として出してください。(18ページをご覧ください)



使用済インクカートリッジ回収ボックスについて

回収されたインクカートリッジは、業者へ引き渡し、インクを充填して再利用されます。また、再利用できないようなものは、プラスチック製品の材料としてリサイクルされます。

【回収ボックス設置場所】

市役所1階ロビー、環境対策室窓口



小型家電

デジタルカメラ



携帯電話



リモコン



電気シェーバー



ドライヤー



コード類



電気ポット



電池で動くおもちゃ



小型家電

資源ステーション(月1回)



透明または半透明の45リットル以下の袋に入り、袋の口が結べるもの(袋に入らない場合は粗大ごみ)

資源ステーションに回収かごは設置していません。

注意点
ポイント

- ・ 電池は必ず抜いてください。
- ・ 個人情報が含まれるものは、必ずデータを消去してください。
- ・ 家電リサイクル法対象電化製品(テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機、エアコン)、パソコンは対象外となります。(家電リサイクル法対象電化製品は19ページ、パソコンは21ページをご覧ください。)
- ・ 以下の出し方のものは回収できません。



袋に入っていない



袋から出ている



袋からはみ出した部分を別の袋で覆ってる



小型家電ではない

回収ボックス



市役所や各市民センターに設置しているボックスの投入口は、40cm×18cm。入らない場合は、資源ごみの日に出してください。

びん類

透明



茶色



その他



資源ステーション(月1回)



※びん類は、「口にできるものが入っていたびん」、および「化粧品用のびん」が対象です。
ただし、乳白色の化粧品用のびんは、「燃やさないごみ」に出してください。

注意点・ポイント

- ・中身は使い切り、洗ってから、「透明」、「茶色」、「その他」の色別に分けて回収かごへ出してください。
- ・キャップは必ずはずしてください。(金属キャップは「燃やさないごみ」に、プラスチックキャップは「燃やすごみ」に出してください)
- ・紙製のラベルや、飲み口に残ったリングは、はずさずに出しても構いません。
- ・以下のものは、紙に包んで指定ごみ袋に「キケン」と表示し、「燃やさないごみ」に出してください。

陶磁器類、汚れの落ちないびん、乳白色の化粧品用のびん、薬品が入っていたびん、哺乳瓶等の耐熱ガラス、ガラスコップ等のガラス食器類、板ガラス、割れたびん

缶 類

ジュース缶、ビール缶、菓子缶、粉ミルク缶など
(口にできるものが入っていたものが対象です。)



資源ステーション(月1回)



缶類

注意
点・
ポイント

- ・アルミ缶・スチール缶は、分けずに缶類の回収かごへ一緒に出してください。(伊賀南部クリーンセンターで機械選別を行っています)
- ・中身は使い切り、洗ってから出してください。
- ・スプレー缶は、缶類に出すことができません。出し方については、13ページをご覧ください。
- ・フタ・キャップ類は「燃やさないごみ」に出してください。
- ・一斗缶、塗料缶、自動車などのオイル缶は、中身を使い切って、「燃やさないごみ」で出してください。



「燃やさないごみ」です。

ペットボトル



資源ステーション(月1回)



ペットボトル

注意点・
ポイント

- ・ キャップとラベルをはずし、中を洗って出してください。
- ・ 紙製ラベルや、飲み口に残ったリングは、はずさずに出しても構いません。
- ・ 工作などで切り刻んだり、色付けするなど加工したペットボトルは、「燃やすごみ」に出してください。
- ・ 市民センターにもペットボトル回収かごがありますので、ご利用ください。

ペットボトルの捨て方



軽く洗う



キャップ・ラベルをはがす



キャップ・ラベルは
「燃やすごみ」へ

乾電池類

アルカリ電池、マンガン電池、ニッカド電池、リチウム電池、ボタン電池、水銀電池、バッテリー電池、携帯電話のバッテリーなど



資源ステーション(月1回)



乾電池類

注意点・ポイント

- ・ 乾電池は、分解せずにそのまま回収かごに入れてください。
- ・ 市役所1階ロビー、環境対策室にも回収かごがありますので、ご利用ください。
- ・ バイク、自動車のバッテリーは回収できません。販売店もしくはガソリンスタンド等にご相談ください。
- ・ 液もれしているものは、透明または半透明のビニール袋に入れてから回収かごに出してください。
- ・ リチウム電池などによる火災が発生する恐れがあります。テープで電極を覆ってから出して下さい。

